

---

**講 演 題 目**

---

○地球惑星科学関連学会 2006 年合同大会プログラム  
火山学会担当セッション (春季大会)

期 日: 2006 年 5 月 14 日 (日)~18 日 (木)

場 所: 幕張メッセ国際会議場

5 月 14 日 (日)

**活動的火山**

(座長: 大場 武, 中尾 茂)

V101-001 溶岩ドーム噴火における 1 次元非定常火道モデルの解析

中西無我, 小屋口剛博

V101-002 地殻変動が示唆する伊豆大島火山のマグマ供給系

村上 亮

V101-003 伊豆大島稠密 GPS 観測網の 1 周波解析から得られた地殻変動

中尾 茂, 森田裕一

V101-004 伊豆大島における山体膨張に同期した地震活動

森田裕一, 渡辺秀文

V101-005 伊豆大島火山三原山山頂における土壌ガス CO<sub>2</sub> 濃度の連続観測

渡辺秀文

V101-006 伊豆大島三原山山頂の火山ガスは噴火予知に利用できるか?

大場 武, 澤 毅

V101-007 人工電流電磁探査法 (ACTIVE) による伊豆大島火山のモニタリング

高橋優志, 歌田久司

5 月 15 日 (月)

**活動的火山**

(座長: 宮地直道, 佐藤照子)

V101-008 鹿児島湾湾奥部海底の若尊火口内における熱流量分布

藤野恵子, 山中寿朗, 大野正夫ほか

V101-009 若尊海底火山カルデラ内現世堆積層における熱水循環系の地球化学的研究

中島美和子, 山中寿朗, 小川啓太ほか

V101-010 富士山精進湖に流入した青木ヶ原溶岩に由来する水蒸気爆発堆積物

宮地直道, 上地雅子, 鈴木 茂ほか

V101-011 伊豆大島火山, カルデラ形成期 S2 部層の火砕物密度流堆積物: 三宅島 2000 年噴火との

違い

山元孝広

V101-012 火山学のアウトカム評価—三宅島 2000 年噴火時の事例調査

須藤 茂

V101-013 九重火山の次期噴火プロセスの想定と観測態勢

江原幸雄, 藤光康宏, 西島 潤ほか

V101-014 日本で公表された火山ハザードマップ集—DVD での収録と WEB 公開—

佐藤照子, 堀田弥生, 鶴川元雄ほか

**活動的火山**

(座長: 大湊隆雄, 小澤 拓)

V101-015 『浅間山火山防災マップ 2003 年版』にみられる虚偽

早川由紀夫

V101-016 浅間山噴火に伴う空振現象のレイトレーシング

千葉 長, 藤原善明, 坂井孝行ほか

V101-017 2004 年浅間山噴火の解釈—爆発地震・空振・火山噴出物の比較から—

大湊隆雄

V101-018 浅間山における精密写真計測と 2004 年の噴火活動

山科健一郎

V101-019 浅間火山のダイク貫入域における MT 観測

小川康雄, 浅間山電磁気構造探査グループ

V101-020 水準測量による浅間山周辺の上下変動 (2005 年 6 月~11 月)

木股文昭, 村瀬雅之, 宮島力雄ほか

V101-021 衛星 SAR のレーダ影解析による火口底変化検出: 三宅島陥没カルデラにおける精度検証

小澤 拓, 村上 亮, 矢来博司

**活動的火山**

(座長: 森 俊哉, 青木陽介)

V101-022 ヘリコプター投下型 GPS 観測システムの開発—浅間山投下試験—

山田功夫, 仮屋新一, 宮島力雄

V101-023 火山噴煙中の二酸化硫黄の可視化

森 俊哉, Mike Burton

V101-024 Resistivity Structure of Unzen

橋本武志, 鍵山恒臣, 田中良和ほか

V101-025 富士山周辺の地震波速度構造

- 青木陽介, 武尾 実, 植田寛子ほか  
 V101-026 Hypocenter Determination in Consideration  
 with Various Velocity Structure of Stations  
 中橋正樹, 飯野英樹, 舟崎 淳ほか  
 V101-027 御嶽山直下の地震活動  
 山崎文人, 山田 守, 藤井 巖ほか  
 V101-028 焼岳火山に発生する深部低周波地震の活動履  
 歴~1993年から2005年まで~  
 大見土朗, 和田博夫, 伊藤 潔

### 活動的火山

(座長: 古川竜太, 松本亜希子)

- V101-029 白頭山10世紀噴火におけるマグマシステムの  
 の検討  
 西本潤平, 中川光弘, 宮本 毅ほか  
 V101-030 珪長質マグマシステムの形成と進化—有珠火  
 山歴史時代噴火における岩石学的研究—  
 松本亜希子, 中川光弘  
 V101-031 十勝岳火山で発見された火砕流堆積物とグラ  
 ウンド火口噴出物のマグマ供給系  
 藤原伸也, 中川光弘, 石塚吉浩ほか  
 V101-032 粘性ラハール (Cohesive debris flow) として  
 の大正泥流  
 上澤真平, 宮地直道  
 V101-033 磐梯1888年, 安達太良1900年セント・ヘレ  
 ンズ1980年噴火の疾風由来サージ  
 藤縄明彦, 伴 雅雄, 紺谷和生  
 V101-034 樽前火山 Ta-c 期活動  
 古川竜太, 中川光弘  
 V101-035 樽前火山の中長期活動予測  
 中川光弘, 平賀直人, 古堅千絵ほか

### ポスターセッション

#### 活動的火山

- V101-P001 十勝沖地震で誘発された樽前山の群発地震  
 活動と高温ガス噴出  
 青山 裕  
 V101-P002 有珠山北麓の地殻変動履歴: 壮瞥温泉地区  
 トレンチ調査  
 廣瀬 亘, 大津 直, 岡崎紀俊ほか  
 V101-P003 赤色立体地図による有珠火山周辺の火口・  
 断層地形詳細判読  
 石丸 聡, 千葉達朗, 大津 直ほか  
 V101-P004 Dome building processes of Mt. Usu revealed  
 by the comparison of precise DEM  
 岡田 純  
 V101-P005 岩手火山における明治時代以降の地熱活動  
 の変遷  
 伊藤順一  
 V101-P006 岩手火山東麓に分布する火山泥流堆積物  
 越谷 信, 菅原泰丞, 土井宣夫ほか  
 V101-P007 Clay mineral assemblage of Bandai 1888  
 eruptive deposits.  
 紺谷和生, 谷口宏充  
 V101-P008 伊豆新島向山火山 886年噴火の火山地質  
 稲山尚利  
 V101-P009 富士火山東~北東斜面における噴出物層序  
 の再検討—神津島天上山テフラ層準に基づ  
 く—  
 小林 淳, 高田 亮, 中野 俊  
 V101-P010 2005年に観測された草津白根山山頂火口  
 湖水釜の湖水色の変化  
 木川田喜一, 井上 綾, 大井隆夫  
 V101-P011 浅間山2004年噴火噴出物の焼き出し法に  
 よる水素同位体比測定 (序報)  
 久利美和, 中村美千彦  
 V101-P012 水準測量から推定する1902-2005浅間山圧  
 力源体積変化時間依存モデル  
 村瀬雅之, 伊藤武男, 森 濟ほか  
 V101-P013 2004年浅間山噴火活動に伴う震動波形の  
 特徴  
 加藤幸司, 宮村淳一, 武尾 実  
 V101-P014 伊豆鳥島火山の火山活動と2002年噴出物  
 の分析  
 松島 健, 齊藤政城, 杉本 健  
 V101-P015 安達太良山沼ノ平火口におけるGPS・重  
 力観測  
 高木朗充, 福井敬一, 山本哲也ほか  
 V101-P016 阿蘇火山におけるGPS観測  
 大倉敬宏, 及川 純  
 V101-P017 3D resistivity structure of geothermal system  
 at Kusatsu-Shirane Volcano, Japan  
 Nurhasan, 小川康雄, 氏原直人ほか  
 V101-P018 浅間山の電磁気構造調査 (AMT) 観測序報  
 浅間山電磁気構造探査グループ, 相澤広記  
 V101-P019 浅間山の比抵抗構造探査  
 橋本武志, 浅間山電磁気構造探査グループ  
 V101-P020 桜島における自然電位連続観測  
 神田 径, 長谷英彰, 伊藤佳子  
 V101-P021 雲仙火山北東部における熱水の移動  
 小森省吾, 鎌山恒臣, 宇津木充ほか  
 V101-P022 火山噴煙の可視画像の解析

- 鍵山恒臣
- V101-P023 微気圧振動観測施設 (IS30) で観測された  
微気圧振動波形  
本間基寛, 村山貴彦, 新井伸夫ほか
- V101-P024 三宅火口近傍における空振観測  
気象庁, 山里 平, 坂井孝行ほか
- V101-P025 粒状体個別要素法によるマグマ溜りの重力  
崩壊シミュレーション  
楠本成寿, 竹村恵二
- V101-P026 カルデラ形成に必要なマグマ溜りの体積変  
化量一有限球モデル—  
楠本成寿
- V101-P027 湯溜まりにおける噴騰活動時系列のモデル化  
田中麻貴, 筒井智樹, 大島弘光
- V101-P028 全国火山噴火災害危険度マップの作成~九  
州地方をモデルとして~  
荒井健一, 鈴木雄介, 千葉達朗ほか
- V101-P029 活火山データベース—1 万年噴火イベント  
データ集の構築とその意義  
工藤 崇, 星住英夫
- V101-P030 火山の警戒避難ゲーム「リブラ 2—ありす  
火山の噴火」について  
林信太郎, 赤塚 彩, 伊藤英之

## 5月16日(火)

### マグマシステムと噴火・堆積機構

(座長: 萬年一剛, 上野龍之)

- V102-001 伊豆大島三原山ホルニト直下の溶岩チューブ  
洞窟から得られる知見  
本多 力
- V102-002 長野県根羽村で発見された中新世の「古根羽  
火山」復元の試み  
坂本正夫, 高田 亮
- V102-003 安山岩質成層火山の2つの異なるタイプ—前  
掛型と黒斑型  
高橋正樹, 安井真也
- V102-004 粒径アイソプレスから求めた噴煙柱高度の検証  
萬年一剛
- V102-005 有珠火山 1977 年プリニアン噴火におけるマ  
グマ上昇過程  
中村一輝, 鈴木由希, 谷口宏充
- V102-006 入戸火砕流噴火噴出物の全粒度組成・構成粒  
子組成  
上野龍之

### マグマシステムと噴火・堆積機構

(座長: 栗谷 豪, 田村芳彦)

- V102-007 マグマ溜まりの継続性と進化: 有珠火山にお  
けるケーススタディ  
東宮昭彦
- V102-008 阿蘇火山におけるマグマ供給系の長期的進化  
金子克哉, 小屋口剛博, 古川邦之
- V102-009 U-Th 放射非平衡を用いたマグマ進化の時間  
スケールの決定  
栗谷 豪, 横山哲也, 中村栄三
- V102-010 伊豆諸島新島火山のマグマ供給系の進化  
吉木佳奈, 中村美千彦, 鈴木由希ほか
- V102-011 伊豆鳥島およびスミス火山の玄武岩マグマと  
沈み込むスラブのフェンジャイトとの関係  
田村芳彦, 谷健一郎, 常 青ほか
- V102-012 富士火山のマグマ供給系  
藤井敏嗣, 安田 敦

### ポスターセッション

#### マグマシステムと噴火・堆積機構

- V102-P001 簡易的物理モデルを用いた十和田八戸火砕  
流分布域と推定分布域の比較  
平林徹也, 鎌田桂子, 安達裕介
- V102-P002 降下火砕物の体積見積り方法の比較  
上野龍之
- V102-P003 島根県中部・三瓶火砕流堆積物の粒子配列  
と流動方向の関係  
郡 守彦, 鎌田桂子, 鹿野和彦
- V102-P004 珪長質溶岩ドーム底部で発生する二次爆発  
と噴火様式の変化  
石川 徹, 鎌田桂子
- V102-P005 マグマ混合のアナログ実験: マグマポケッ  
トを持つ火道の場合  
佐藤鋭一, 佐藤博明
- V102-P006 Mixing and degassing of magmas in the 10th  
Century Eruption of Baitoushan Volcano,  
China/North Korea  
嶋野岳人, 宮本 毅, 中川光弘ほか
- V102-P007 火山灰中に見られるマイクロライト結晶度  
と局所石基化学組成の相関  
三輪学央, 寅丸敦志
- V102-P008 宮滝岩脈の再検討—火道内での magma  
mingling  
和田稯隆, 藤田千夏
- V102-P009 組織解析による岩脈内のマグマ流動方向解  
析手法

- 下司信夫  
 V102-P010 薩摩硫黄島硫黄岳に産する高温火山昇華物の鉱物学的研究  
 新田恵理子, 木股三善, 星野美保子ほか  
 V102-P011 東北日本, 白鷹火山における苦鉄質マグマの組成変化機構  
 廣谷志穂, 伴 雅雄, 中川光弘  
 V102-P012 九州南部に産する火山岩起源物質へのフィリピン海プレートの寄与について  
 下野まどか, 三好雅也, 福岡孝昭ほか  
 V102-P013 USDP-4 カutting試料の岩相記載と全岩化学分析  
 杉本 健, 黒川 将, 中田節也ほか  
 V102-P014 雲仙岳デイサイト質石基組成についての100 MPa 含水条件での TTT 図  
 佐藤博明, Francois Holtz, 中田節也ほか  
 V102-P015 斜長石累帯構造から読み取る不均質マグマ溜まり  
 津根 明, 寅丸敦志  
 V102-P016 濃飛流紋岩および関連花崗岩類の岩石学的特徴  
 曾根原崇文, 原山 智  
 V102-P017 珪長質マグマ溜まりにおける同化分別結晶作用の熱物質輸送と組成変化モデル  
 西村光史  
 V102-P018 地熱系におけるマグマ溜り脱ガス過程の数値的検討  
 松本光央, 江原幸雄  
 V102-P019 Numerical calculation of convection in a magma chamber and melting of the roof.  
 藤坂洋祐, 竹広真一  
 V102-P020 Estimation of water content in the arc upper mantle: application to the Izu arc  
 荻津 達  
 V102-P021 深海底における火山噴火と脱ガス過程: 日本海溝東海域で発見されたアルカリ玄武岩類  
 竹原直希, 平野直人, 高橋栄一  
 V201-003 火山噴気の形成モデル: 箱根山と草津白根山への応用  
 大場 武, 澤 毅, 平林順一ほか  
 V201-004 マリアナ弧の海底火山 NW Rota-1 の海底噴火・爆発  
 田村芳彦, Robert W. Embley, 石塚 治ほか  
 V201-005 Numerical analyses of tsunamis generated by caldera collapse and pyroclastic flow entering sea  
 前野 深, 今村文彦, 谷口宏充  
 V201-006 有珠山 1977, 2000 年噴火に際したマグマ上昇と噴火位置の関係  
 鈴木由希, 中村一輝  
**火山爆発のダイナミクス**  
 (座長: 亀田正治)  
 V201-007 雲仙 1991-1995 年噴火噴出物のマイクロライト組織と噴出率の関係  
 野口 聡, 寅丸敦志, 中田節也  
 V201-008 粘性流体中で発生した気泡の数密度進化について  
 山田 耕, 榎森啓元, 中澤 清  
 V201-009 Bubble connectivity variation in the pumice clasts from Shimoyamazato pyroclastic rocks, NE Japan  
 大瀧恵一, 中村美千彦  
 V201-010 流紋岩質ガラスの加熱発泡実験; 開放系における気泡の再溶解  
 吉村俊平, 中村美千彦  
 V201-011 一次元定常火道流モデルの解析的研究: 非爆発的噴火の存在条件  
 小園誠史, 小屋口剛博  
 V201-012 脱ガス過程の研究の進展と噴火タイプのシミュレーション  
 井田喜明  
 V201-013 マグマ上昇, 脱ガスと地殻変動の関係についての一考察  
 西村太志

5月14日(日)

### 火山爆発のダイナミクス

(座長: 西村太志)

- V201-001 電離層擾乱を用いた 2004/9/1 浅間山噴火エネルギーの推定  
 日置幸介  
 V201-002 傘型噴煙の 3次元シミュレーション  
 鈴木雄治郎, 小屋口剛博  
**火山爆発のダイナミクス**  
 (座長: 中村美千彦)  
 V201-014 インドネシア・スメル火山の爆発機構  
 井口正人, 大倉敬宏, 八木原寛ほか  
 V201-015 諏訪之瀬島火山における噴火地震の震源過程  
 為栗 健, 井口正人, 八木原寛  
 V201-016 火山噴出物の脱水・色変化速度  
 中嶋 悟, 森泉美穂子, 奥村 聡ほか

- V201-017 模擬材料によるマグマ破砕過程の室内実験  
栗原秀哲, 鈴木 翔, 亀田正治ほか
- V201-018 Fragmentation Energy and Fragmentation Speed  
Bettina E. Scheu, Donald B. Dingwell
- V201-019 気泡を含んだ流体の膨張における減圧速度の重要性  
並木敦子, Michael Manga
- V201-020 衝撃波管モデルに基づく高粘性マグマの破砕基準の推定  
小屋口剛博, 三谷典子, Bettina E. Scheu

### ポスターセッション

#### 火山爆発のダイナミクス

- V201-P001 雲仙火道掘削コアの浸透率測定  
清水悠太, 渡辺 了, 野口 聡ほか
- V201-P002 気泡組織の時間発展に伴うガス浸透率の変化  
竹内晋吾, 東宮昭彦, 篠原宏志
- V201-P003 流紋岩メルト中の気泡のせん断変形  
奥村 聡, 中村美千彦, 土山 明
- V201-P004 熱水流動による岩石粉末組織と流動特性の変化  
磯部博志, 竹内晋吾
- V201-P005 爆発的火山噴火におけるマグマ破砕過程の模擬実験  
山本裕朗, 高山和喜
- V201-P006 ガラス転移温度付近におけるマグマの変形・破壊挙動—その1  
市原美恵, Daniel Rittel
- V201-P007 高圧ガスを用いた火山爆発模擬実験—その3: 噴出物運動解析—  
後藤章夫, 古川 剛, 小川俊広ほか
- V201-P008 火砕流の流動状態の遷移  
小暮昌史, 谷口宏充, 石峯康浩
- V201-P009 明神海丘カルデラの軽石説  
奥田あゆみ, 鶴 哲郎, 野 徹雄ほか
- V201-P010 人工地震探査データによる諏訪之瀬島火山の地震波速度構造  
八木原寛, 井口正人, 為栗 健ほか
- V201-P011 鬼首間歇泉における自然電位変動観測  
松尾元広, 小川康雄, 氏原直人ほか
- V201-P012 室内モデル実験による間欠泉活動の再現  
西村太志, 杉山瑛一

### ○特定非営利活動法人日本火山学会 2006 年秋季大会 プログラム

期 日: 2006 年 10 月 23 日 (月)~25 日 (水)

場 所: リゾートホテル阿蘇いこいの村

#### 10 月 23 日 (月)

##### 火山の地質・形成史 (1)

(座長: 三宅康幸・奥野 充)

- A01 九重火山, 久住山系の熱ルミネッセンス年代測定  
○奥野 充・稲永康平・高島 勲・他 3 名
- A02 有珠火山, 最初期テフラの年代と噴火様式  
○小林哲夫・宮縁育夫
- A03 AMS radiocarbon dating of paleosols intercalated with tephra layers from Mayon Volcano, southern Luzon, Philippines - A preliminary report  
○Ma. Hannah Mirabueno・Mitsuru Okuno・Toshio Nakamura・他 2 名
- A04 白頭山北麓, 東方沢の炭化樹幹の  $^{14}\text{C}$  ウィグルマッチング  
○八塚慎也・奥野 充・中村俊夫・他 6 名
- A05 長白山天池火山の過去と未来  
○魏 海泉・谷口宏充・宮本 毅・他 1 名
- A06 欠番
- A07 日光男体火山における 12 Ka よりも若い火山噴出物の発見  
○三宅康幸・齋藤美由紀・竹下欣宏
- A08 東北日本弧, 1888-1900 年に起こった, 水蒸気爆発による低温火砕サージの特徴  
○藤縄明彦・伴 雅雄・紺谷和生
- A09 カムチャッカ・カリムスキー火山 1996 年と三宅島 2000 年のマグマ水蒸気噴火の比較  
○中田節也・野口 聡・小園誠史・他 6 名

##### 火山の地質・形成史 (2)

(座長: 安井真也・長橋良隆)

- A10 近畿地方の第四紀テフラ層序に基づく大規模爆発的噴火の層位と噴出体積  
○長橋良隆・小林聡子・奥平敬元・他 3 名
- A11 浅間火山 1108 年噴火の追分火砕流堆積物の本質ブロックの形態  
○安井真也・下斗米朋子・高橋正樹
- A12 地質学と古地磁気学からみた大山弥山北方の山塊と堆積物の諸特徴とその意義  
藤代祥子・○沢田順弘・兵頭政幸
- A13 島根半島坂浦-赤浦に分布する前期-中期中新世の水底スパター堆積物

- 鹿野和彦・中野 俊・石塚吉浩  
 A14 大分県国東半島北西部の新生代火山発達史  
 ○堀川義之・永尾隆志  
 A15 伊豆弧・富士山9世紀一斉噴火について  
 ○津久井雅志・齋藤公一滝・林幸一郎・他1名  
 A16 鹿児島県トカラ列島, 小臥蛇島の噴気活動  
 ○中野 俊・下司信夫

### 火山の化学

(座長: 森 俊哉・久利美和)

- A17 草津白根山山頂火口湖の水質変化  
 ○木川田喜一・井上 綾・池畑 梢・他1名  
 A18 浅間山2004年噴火噴出物の焼き出し法による水素同位体比測定  
 ○久利美和・中村美千彦・竹内晋吾  
 A19 火山噴煙中のSO<sub>2</sub>/H<sub>2</sub>SとCO<sub>2</sub>/SO<sub>2</sub>比の測定  
 ○影澤博明・首藤知昭・森 俊哉・他5名  
 A20 火山噴煙中の二酸化硫黄の可視化: その2  
 ○森 俊哉・山本圭吾  
 A21 伊豆大島火山カルデラ内における土壌CO<sub>2</sub>濃度の連続観測(2)  
 ○渡辺秀文  
 A22 三段階で脱ガスした雲仙普賢岳溶岩  
 ○大場 武・平林順一・野上健治・他1名  
 A23 イタリア, エトナ火山の火山ガス供給過程  
 ○篠原宏志・Aiuppa Alessandro

### 噴火のダイナミクスと火山構造

(座長: 宮城磯治・市原美恵)

- B01 桜島ブルカノ式噴火火山灰の岩石組織と空振強度の関係  
 ○三輪学央・寅丸敦志  
 B02 伊豆大島1986年CBスコリア丘の粒度組成~標準プリニー式噴火噴煙柱における粒子の分配~  
 ○萬年一剛・宍戸美由紀・伊藤 孝  
 B03 加速するマグマは硬くなるか軟らかくなるか  
 ○市原美恵  
 B04 現実的な地形上を流れる火砕サージの3次元シミュレーション  
 ○石峯康浩  
 B05 溶結現象における脱水の効果  
 ○大瀧恵一・中村美千彦  
 B06 水蒸気分圧が珪酸塩メルトの発泡と脱ガスに与える影響  
 ○井上雅喜・佐伯和人  
 B07 透気性のない独立性泡沫から透気性の高い連続気

泡沫への相転移: マグマ脱ガスメカニズムの解明にむけて

- 宮城磯治  
 B08 火山用アクロスでは何が見えるか? 一重音波と電磁波アクロスの特徴一  
 ○藤井直之・鶴我佳代子・笠原順三・他4名  
 B09 Magma distribution beneath Mt. Fuji, Japan: Constraints provided by three-dimensional b-values and velocity tomography  
 ○David Bridges・Jonathan Lees・Eisuke Fujita・他1名

### 火山の物理(1)

(座長: 高木朗充・村瀬雅之・河野裕希)

- B10 マグマ溜りの深さがカルデラ形状に与える影響  
 ○楠本成寿  
 B11 有限要素法シミュレーション結果データベースを用いた地殻変動モデル推定手法の開発  
 ○福井敬一・北川貞之・高木朗充・他2名  
 B12 圧力源の形状は地表面変位からどの程度識別できるか  
 ○高木朗充  
 B13 深さに比して相対的に大きな半径を有する球圧力源による地表面変位一有限要素法による数値計算一  
 ○坂井孝行・山本哲也・福井敬一・他3名  
 B14 水準測量から推定する1902-2005浅間山圧力源体積時間依存モデル2  
 ○村瀬雅之・伊藤武男・宮島力雄・他10名  
 B15 火山域における水準測量の高精度化の試み一大気屈折誤差の考察一  
 ○石川溪太・木股文昭・宮島力雄・他1名  
 B16 精密水準測量から観測された神津島の地殻上下変動(2006年3月まで)  
 ○木股文昭・宮島力雄・村瀬雅之・他4名  
 B17 有珠山の中長期前兆上下変動  
 ○森 濟  
 B18 多機関GPS連続観測データの統合解析により見出された十勝岳の火山性地殻変動  
 ○山田晃子・村上 亮・宗包浩志・他7名  
 B19 噴火終息後に見られた雲仙火山周辺の地殻変動  
 ○河野裕希・松島 健  
 B20 精密DEMを用いた地殻変動の時空間解析一有珠山での試み(その3)  
 ○岡田 純  
 B21 有珠2000年噴火終息後の重力変化  
 ○大島弘光・前川徳光・植木貞人・他5名

- B22 2006年フィリピン・レイテ島岩屑なだれ地域における重力探査  
○牧野雅彦・Allan Mandanas・Sandra G. Catane

### ポスターセッション

- P01 北海道知床半島の完新世テフラ層序  
○中村有吾・丸茂美佳
- P02 プリニー式噴火が卓越する火山の地質学的特徴  
後支笏カルデラ、樽前火山の噴火史および噴出量の再検討  
○古川竜太
- P03 北海道東部、摩周火山約7000年前のカルデラ形成噴火  
○岸本博志・中川光弘
- P04 堆積物の位置温度と産状から考える大正泥流の発生機構  
○上澤真平・宮地直道
- P05 秋田焼山周辺に分布する十和田大不動火砕流堆積物  
○筒井正明・小林哲夫
- P06 蔵王火山、東麓に分布するテフラの年代について  
○三浦光太郎・伴 雅雄・八木浩司
- P07 塩嶺一八ヶ岳火山地域、追分地溝の形成時期：八子ヶ峰火山の形成年代を中心に  
○及川輝樹・西来邦明・名取克裕
- P08 八ヶ岳地域の火山活動ステージの新たな区分  
○西来邦章・高橋 康・松本哲一・他2名
- P09 北八ヶ岳火山と烏帽子火山群の火山形成史 小諸層群の更新統火山岩類との対比に基づく考察  
○高橋 康
- P10 先富士火山の発達史  
○小山田浩子・中田節也
- P11 伊豆大島火山地形と層序の再検討—元町東マール・湯場マールの提唱とN1部層から886年新島向山テフラの検出—  
○津久井雅志・林幸一郎・齋藤公一滝
- P12 室生火砕流堆積物の給源火山は紀伊山地・大台コールドロン  
○佐藤隆春・古山勝彦・茅原芳正・他3名
- P13 後期中新統隠岐島前火山のK-Ar年代と活動様式の変化  
○土志田潔・三浦大助・橘川貴史・他3名
- P14 隠岐島前岩脈群におけるマグマ組成と岩脈厚さ・卓越方位  
○三浦大助・土志田潔・荒井健一・他4名
- P15 雲仙眉山火山の形成史—ボーリングコア試料の岩相記載および全岩化学分析—

- 杉本 健・星住英夫・清水 洋
- P16 新期雲仙火山の火砕流堆積物の熱ルミネッセンス年代測定  
○守安 誠・奥野 充・高島 勲・他1名
- P17 雲仙火道掘削 (USDP-4) コアにおける熱水変質と二次鉱物の検討  
○濱崎聡志・黒川 将・中田節也・他1名
- P18 南部九州肥薩火山区“洪水安山岩”の産状と模式的形状  
○長峰 智・長谷義隆・永尾隆志
- P19 鬼界カルデラ7.3ka噴火における大規模火砕流の海域流入とそれに伴う津波の発生過程  
○前野 深・谷口宏充・今村文彦
- P20 鹿児島県トカラ列島口之島火山の成長史  
○下司信夫・中野 俊
- P103 トカラ列島火山噴出物のK-Arおよび<sup>14</sup>C年代  
○松本哲一・太田 靖・中野 俊・他2名
- P21 朝鮮民主主義人民共和国における白頭山10世紀噴火噴出物調査報告  
○宮本 毅・中川光弘・嶋野岳人・他2名
- P22 韓国鬱陵島U-4, U-3, U-2テフラと鬱陵隠岐テフラの対比と<sup>14</sup>C年代  
○椎原美紀・島井真之・奥野 充・他2名
- P23 AMS radiocarbon dating of charcoal fragment from the Irosin Ignimbrite, Sorsogon Province, southern Luzon, Philippines  
○Ma. Hannah Mirabueno・Mitsuru Okuno・Toshio Nakamura・他3名
- P24 中米・エルサルバドル、コアテベケカルデラの後期更新世の噴火層序とテフラの分布  
○北村 繁・Walter Hernandez・Carlos Pullinger
- P25 静穏期における有珠山の微小地震活動(序報)  
○青山 裕・為栗 健・鬼澤真也・他9名
- P26 地震観測網で検出された富士山の雪代による振動  
○鶴川元雄・興水達司・内山 高
- P27 三宅島2000年火山活動におけるカルデラ形成直前に頻発する低周波地震の解析  
小林知勝・○大湊隆雄・井田喜明・他1名
- P28 人工地震による磐梯火山の構造探査,(2)地震記録の振幅分布  
○植木貞人・磐梯火山人工地震探査グループ
- P29 1986年伊豆大島火山噴火フェイズIIに伴う全磁気力変化の再検討  
○笹井洋一・村上 亮
- P30 地形の影響を考慮した茂木モデルによるピエゾ磁気効果

- 山崎 明・坂井孝行
- P31 浅間山の深さ 3km 以浅の比抵抗構造  
浅間火山電磁気構造探査グループ・○相澤広記
- P32 SA インバージョンによる由布院盆地の 2 次元地下構造  
○井上直人・楠本成寿・竹村恵二
- P33 有珠山の MT 法比抵抗探査 2006 年集中観測序報  
○橋本武志・山谷祐介・市原 寛・他 9 名
- P34 樽前火山山頂ドーム周辺における AMT 比抵抗探査 (2)  
○山谷祐介・橋本武志・鈴木敦生・他 4 名
- P35 鬼首間欠泉の電磁気観測-噴気に伴う比抵抗変化  
○三島誠司・佐保圭祐・小川康雄・他 1 名
- P36 九重火山における繰り返した空中磁気観測~1995 年噴火に伴う磁場時間変化検出~  
○宇津木充・田中良和
- P37 有珠 2000 年噴火終息後の比高変化  
○吉田友香・大島弘光・森 濟・他 11 名
- P38 震源データと地殻変動データを用いた岩脈モデルの推定  
○上田英樹・山本英二
- P39 ENVISAT 衛星の合成開口レーダーによる干渉処理-くじゅう・阿蘇・霧島・桜島地域の干渉性と地殻変動検出-  
○小林茂樹・大倉 博・大村 誠・他 3 名
- P40 衛星合成開口レーダ干渉法による白頭山周辺の地殻変動検出の試み  
○小澤 拓・谷口宏充
- P41 干渉 SAR コヒーレンス画像を用いた溶岩流の検出 ニアムラギラ火山の例  
○北川貞之・福井敬一・高木朗充
- P42 レーザラマン分光法による火山ガス組成遠隔観測の試み  
○大場 武
- P43 二酸化硫黄放出率計測システムの改装 (その 1)  
○森 健彦・風早康平・大和田道子・他 4 名
- P44 SRTM 地形データを用いた火山地形の可視化  
○千葉達朗・鈴木雄介・荒井健一・他 1 名
- P45 航空機搭載型 MSS (VAM-90A) による 2000 年~2005 年の浅間山火口内温度分布把握  
○實測哲也・鶴川元雄
- P46 空振計ネットを用いた空振源決定について-桜島および三宅島での場合-  
○藤原善明・山里 平・坂井孝行
- P47 西南日本とマヨン火山における噴煙自動観測  
○金柿主税・木下紀正・土田理・他 2 名

- P48 LavaSIM によるエトナ山 2001 年噴火溶岩流シミュレーション  
○Cristina Proietti・Maria Marsella・Mauro Coltelli・他 3 名

### 10 月 24 日 (火)

#### 火山の岩石学 (1)

(座長: 津根 明・石塚 治・佐野貴司)

- A24 斜長石結晶サイズ分布 (Crystal Size Distribution) 形成に関する 1 気圧溶融実験からの検討: 結晶成長速度の分散の示唆  
○中村敬介・佐藤博明
- A25 粒成長しつつある多結晶体中における流体分布の時間発展  
○中村美千彦・古郡秀彦
- A26 斜長石にみられる斜交した溶解表面の記載とその成因  
○津根 明
- A27 富士火山から約 2200 年前に噴出したスコリアの化学組成と空隙率の関係  
○佐野貴司・植田匡喬
- A28 浅間火山天明降下軽石堆積物軽石のみかけ密度および全岩化学組成の時間変化  
○加藤史恵・安井真也・高橋正樹
- A29 浅間火山の小諸軽石流中に見られるスコリアの斑晶メルト包有物-揮発性成分に富む発泡したマフィックマグマの混合  
○山口佳昭・山口珠美・太田 靖
- A30 東北日本弧仙岩地域におけるマントル構造と火成岩の成因  
○上木賢太・岩森 光
- A31 伊豆・小笠原弧の火山活動史と島弧の成長  
○藤岡換太郎・木戸元之・石塚 治
- A32 伊豆弧八丈島における地殻内長距離マグマ輸送過程の検討-八丈島近海火山列形成メカニズム-  
○石塚 治・下司信夫・伊藤順一・他 2 名
- A33 小笠原群島母島離島の地質と岩石  
○金山恭子・海野 進・石塚 治
- A34 山口県長者ヶ原の火山地質と岩石  
○高橋和子・古山勝彦

#### 火山の岩石学 (2)

(座長: 柵山徹也・嶋野岳人)

- A35 アセノスフィア由来の火山活動 その 1: 日本海溝東海域深海底アルカリ玄武岩類の結晶分化と噴火脱ガス



- 竹原直希・高橋栄一・平野直人
- A36 アセノスフィア由来の火山活動 その2: 日本海溝東海域深海底アルカリ玄武岩類の成因  
○高橋栄一・竹原直希・平野直人
- A37 上昇マンツルの累進的な融解 北西九州北松浦玄武岩からの制約  
○柵山徹也
- A38 由布・鶴見火山群のマグマ起源 (その2) —微量元素および Sr, Nd, Pb 同位体組成による制約—  
○杉本 健・柴田知之・芳川雅子・他1名
- A39 フィリピン海プレートの沈み込みが北部九州のソースマンツルに与えた影響—火山岩のホウ素含有量を用いた検討—  
○三好雅也・下野まどか・福岡孝昭・他2名
- A40 沈み込み帯形成最初期における角閃岩相スラブの脱水とボニナイトマグマ形成  
○石川剛志・永石一弥
- A41 高温高圧条件でのマグマと水のその場観察実験: 火山弧の下のスラブ由来物質は超臨界流体である  
○川本彦彦・神崎正美・三部賢治・他2名
- A42 The Origin of the Sheeted Dike Complex beneath the Mid-Ocean Ridges —Insights from Ocean-Floor Drilling of Oceanic Crust Formed at Intermediate-Versus Superfast-Spread Ridges  
○Susumu Umino・L. Crispini・他3名・IODP Expedition 309 & 312 Scientific Parties
- A43 諏訪之瀬島火山 2000–2003 年噴火におけるマグマの火道上昇と噴煙高度変化  
○嶋野岳人・井口正人
- A44 桜島新島観測井ボーリングコア試料の岩石学的検討 (1) 全岩化学組成と桜島安永噴火  
○大槻 明・高橋正樹・安井真也・他2名
- A45 桜島新島観測井ボーリングコア試料の岩石学的検討 (2) 桜島安永「海底」噴火の再検討  
○高橋正樹・横田美里・大槻 明・他3名

## 火山とテクトニクス

(座長: 杉本 健・西村太志)

- B23 ASTER で観測されたインドネシア, メラピ火山の熱異常  
○浦井 稔
- B24 日本におけるマール形成の地形場 (離岸距離と離水比高)  
○鈴木隆介
- B25 火山の形態とマグマ供給系: 伊豆半島付近の火山を例に

○井田喜明

- B26 噴火規模のリアルタイム推定の試み  
○高橋浩晃・岡崎紀俊・上田英樹・他1名
- B27 火山噴火の爆発性と地殻変動  
○西村太志
- B28 体積歪変化量を用いた伊豆東部火山群のマグマ貫入量推定と火山活動評価の試み  
○宮村淳一・上野 寛・松島 功・他3名
- B29 伊豆東部の群発地震活動に先行する地殻変動  
○村上 亮
- B30 2006年伊豆半島東方沖ダイク貫入過程—過去のダイク貫入過程との比較—  
○森田裕一・酒井慎一
- B31 マグマ溜りの結晶化と揮発成分析出に伴う圧力変化による, 噴火の拘束の可能性  
○松本光央・江原幸雄
- B32 剪断変形に伴う流紋岩質メルト中の気泡の合体  
○奥村 聡・中村美千彦・土山 明
- B33 マグマ溜まりにおけるマグマの熱・物質進化の速度: 利尻火山, 杓形・種富溶岩流からの制約  
○栗谷 豪・横山哲也・中村栄三

## 火山の物理 (2)

(座長: 山本 希・坂中伸也・松島喜雄)

- B34 GAMIT プログラムによる古野電気 GPS 受信機データの解析手法の開発  
○島田誠一・上田英樹・風神朋枝
- B35 浅間山山頂域で観測された長周期火山性地震の波形インバージョン  
○前田裕太・武尾 実・大湊隆雄
- B36 火山性微動源モデルとしての楕円形流体溜りの固有振動  
○山本 希
- B37 富士山の低周波地震のスペクトル構造  
○鶴川元雄
- B38 熱水系不安定振動による定量的 banded tremor モデル  
○藤田英輔
- B39 伊豆大島の3次元磁気構造と1986年噴火以降の地磁気変化  
○植田義夫・小野寺健英・熊川浩一
- B40 有珠山自然電位観測 2006  
○長谷英彰・橋本武志・西田泰典・他2名
- B41 岩手山焼走り登山道沿いの自然電位  
○坂中伸也・西谷忠師
- B42 Three-dimensional Electromagnetic Image of Kusatsu-

## Shirane Volcano

Nurhasan.・○Yasuo Ogawa・Naoto Ujihara・  
他 2 名

B43 雲仙火山北東部における浅部比抵抗構造と熱水の  
流れ

○小森省吾・鍵山恒臣・宇津木充・他 5 名

B44 数値シミュレーションによる薩摩硫黄島火山熱水  
系の考察

○松島喜雄

## ポスターセッション

P49 岩手山周辺の地震発生の規則性と噴気活動との相  
関—1926 年以降の地震記録にもとづく検討—

○土井宣夫・菅野正人

P50 中央北海道南部, 後期漸新世高カリウム粗面安山  
岩〜高アルミナ玄武岩の検討 日本海・オホーツ  
ク海の拡大とマントルダイナミクス—

○米島真由子・岡村 聡・国安 稔・他 2 名

P51 CSD から見た有珠火山におけるマグマ混合

○東宮昭彦

P52 蔵王火山, 約 30~10 ka の噴出物の層序と岩石学  
的特徴

○武部義宜・伴 雅雄

P53 蔵王火山, 五色岳火砕岩の岩石学的特徴

○佐藤 光・三浦光太郎・伴 雅雄

P54 東北日本, 白鷹火山のマグマ供給系の変遷

○廣谷志徳・伴 雅雄・中川光弘

P55 浅間山の最近 50 年間に噴出した溶岩の岩石学的  
研究

○川村 希・中田節也

P56 伊豆小笠原弧, 宝暦海山の玄武岩中のカンラン石  
とクロムスピネル包有物の化学組成について

○宿野浩司・石塚 治・田村芳彦・他 2 名

P57 九州-琉球弧第四紀マグマの島弧縦断方向化学変  
化傾向

○柴田知之・小林哲夫・西村光史・他 2 名

P58 九州南部に産する火山岩起源物質中のホウ素含有  
量の空間的・時間的变化

○下野まどか・三好雅也・福岡孝昭・他 2 名

P59 長崎県平戸島の岩脈に見られる縞構造について〜  
縞構造を形成する気泡・斑晶・石基の組織解析〜

○吉田牧子・寅丸敦志

P60 長崎県西彼杵半島北部の火山岩類の岩石学的研究

○角縁 進・長峰加奈

P61 始良火砕噴出物にみられる鉛直組成変化

○西村光史・柴田知之・小林哲夫・他 1 名

P62 イタリア・ヴェスヴィオ火山の西暦 472 年噴火の  
マグマ進化に関する岩石学的研究

○山崎 優・安田 敦・新堀賢志・他 4 名

P63 HIMU 端成分マントルの岩石学的・化学的特徴

○川畑 博・羽生 毅・常 青

P64 封圧下における雲仙火道掘削コアの浸透率・弾性  
波速度同時測定

○清水悠太・渡辺 了・野口 聡・他 2 名

P65 粒子と気泡を含む流体の粘性率の測定とその困難  
さに関する考察

○並木敦子・マイケル マンガ

P66 減圧発泡過程における珪長質マグマのガス浸透率  
の変化: 減圧速度依存性

○竹内晋吾・東宮昭彦・篠原宏志

P67 高温下における貴金属の再結晶に対する化学雰  
囲気の効果 (序報)

○笠井裕美子・中村美千彦

P68 火山教育ワーキンググループの 3 年間

○林信太郎・伊藤英之・火山教育 WG

P69 巡回展「三宅島火山〜その魅力と噴火の教訓〜」

伊藤和明・三松三朗・○池田伸一郎・他 9 名

P70 萩の自然こどもサマースクール: 大島火山のなぞ  
をさぐる

福田靖子・○永尾隆志・樋口尚樹・他 6 名

P71 平成新山がんばんランド 夏休み親子火山実験教室  
「火山をまるかじり!!」

○吉田大祐・渡邊篤志・河野裕希・他 2 名

P72 2006 年版十勝岳火山防災マップ

○伊藤英之・吉田真理夫・内柴良和・他 5 名

P73 磐梯火山と安達太良火山のハザードマップに関す  
る一考察

○小荒井衛・藤縄明彦

P74 由布岳・鶴見岳・伽藍岳火山防災マップ

○山中和雄・安養寺信夫・伊藤義明

P75 雲仙岳 1991 年 6 月 3 日の火砕流における人的被害

○杉本伸一

P76 三宅島火山災害軽減・共生に向けての一試案

○大島一治 (発表取り消し)

P77 コア間隙水の同位体組成からみた岩手火山山麓の  
地下水流動系

○安原正也・稲村明彦・伊藤順一・他 7 名

P78 ボーリングコア解析による岩手火山の噴火活動史  
の検討

○伊藤順一・松本哲一

P79 岩手火山における重力探査

○住田達哉・牧野雅彦・渡邊史郎・他 1 名

- P80 岩手山周辺地域における地下水流動系へのマグマ性揮発性物質の散逸  
○大和田道子・風早康平・伊藤順一・他 8 名
- P81 北海道雌阿寒岳 2006 年 3 月の小噴火  
○廣瀬 亘・岡崎紀俊・石丸 聡・他 12 名
- P82 2006 年雌阿寒岳小噴火前後の地震活動の推移  
○重野伸昭・志賀 透・飯野英樹・他 5 名
- P83 雌阿寒岳山麓における温泉および河川水の水質変化  
○村山泰司・岡崎紀俊・荻野 激・他 3 名
- P84 2006 年 6 月に発生した桜島昭和火口からの噴火活動  
○平松秀行
- P85 エネルギー積算から見た最近の桜島の火山活動  
○菅井 明・稲葉博明・末峯宏一・他 3 名
- P86 産総研に保管されていた桜島噴火映像  
○川辺禎久・中野 俊
- P87 桜島火山における空中磁気探査  
○大久保綾子・田中良和・神田 徑・他 3 名
- P88 桜島火山歴史時代噴火の岩石学的研究  
○富樫泰子・宮坂瑞穂・中川光弘
- P89 桜島火山の歴史時代噴火軽石のメルト包有物分析とマグマの揮発性成分濃度  
○斎藤元治・河野美香・宮城磯治・他 1 名
- P90 阿蘇火山における地震活動-HypoDD による震源再決定-  
○大倉敬宏・岡本響・Raul Armando SALGUERO GIRON・他 1 名
- P91 阿蘇火山中央火口丘の浅部地震反射断面  
○筒井智樹・須藤靖明・森 健彦・他 1 名
- P92 阿蘇火山中岳第一火口・湖水変動量の定量的見積もり  
○寺田彦彦・佐々木寿・橋本武志・他 3 名
- P93 阿蘇中岳火山の二酸化硫黄および二酸化炭素ガス放出量の測定  
齋藤政城・○松島健・松尾のり道・他 1 名
- P94 阿蘇中央火口丘群火山岩の Sr 同位体比  
○新村太郎・荒川洋二・小林洋二
- P95 阿蘇中央火口丘のテフラ層序と爆発的噴火史  
○長岡信治・中村有吾・奥野充
- P96 Aso-4 軽石 190 kg から分離したジルコンの FT 年代測定  
○檀原 徹・岩野英樹・福岡孝昭・他 1 名
- P97 Aso-4 熔結凝灰岩で作られた石棺  
中井弥生・○福岡孝昭・新藤智子・他 2 名
- P98 阿蘇地域遺跡の黒曜石器の原石産地  
中井弥生・○新藤智子・福岡孝昭・他 2 名
- P99 火山探査移動観測ステーション MOVE の伊豆大島火山観測演習  
○谷口宏充・後藤章夫・市原美恵・他 12 名
- P100 高圧ガスを用いた火山爆発模擬実験—その 4: 圧力波形—  
○後藤章夫・古川 剛・小川俊広・他 3 名
- P101 野外調査道具としての無人観測機の開発  
○佐伯和人
- P102 大島・三原山山頂域における無人ヘリ磁気探査  
○小山崇夫・本多嘉明・梶原康司・他 5 名

10 月 25 日 (水)

### 火山教育・阿蘇火山

(座長: 吉川美由紀・宮縁育夫・高木憲朗)

- A46 山口県萩市の小・中学校での火山教育  
○永尾隆志・山下智之・藤田尚子・他 1 名
- A47 火山地域にくらす子どもたちの学習  
○吉川美由紀・池辺伸一郎・佐藤よしみ・他 3 名
- A48 先阿蘇からカルデラ形成期にかけてのマグマ特性の時間変化—火山岩類の Sr 同位体比からの考察—  
○新村太郎・荒川洋二
- A49 阿蘇火山中岳火口近傍域の堆積物 (1) —昭和 8 年噴火に関連する噴出物—  
○宮縁育夫・池辺伸一郎・渡辺一徳
- A50 阿蘇火山中岳, 1988~1995 年活動期における噴火様式の変化  
○池辺伸一郎・渡辺一徳・宮縁育夫
- A51 ウィーヘルト地震計記録にみる阿蘇火山の爆発活動  
○坂口弘訓・沢田順弘・須藤靖明
- A52 阿蘇火山で観測される短周期火山性微動震源の卓越周波数の特徴  
○高木憲朗・金嶋 聰・川勝 均・他 3 名
- A53 阿蘇火山中岳火口における噴湯現象の画像解析  
○鍵山恒臣・田中良和・池辺伸一郎
- A54 阿蘇中岳火口湯溜まりの水収支・熱収支問題再考 (1991-2000)  
○橋本武志・池辺伸一郎
- A55 阿蘇火山中岳火口湯溜まりの水・熱・塩化物イオン収支  
○齋藤武士・大沢信二・橋本武志・他 3 名
- A56 阿蘇火山における空中磁気観測~これまでの研究成果と今後の展望~  
○宇津木 充・田中良和

### 活動的火山と防災

(座長: 為栗 健・伊藤英之・岡崎紀俊)

- B45 最近 10 年間の GPS 観測データから見た 2006 年 6 月桜島昭和火口における噴火活動  
○井口正人・味喜大介・福嶋麻沙代
- B46 桜島火山の 2006 年 6 月昭和火口噴火前後に発生したモノクロマティック地震の特徴とモーメントテンソル解析  
○為栗 健・井口正人
- B47 2006 年 6 月の桜島南岳東斜面での噴火と地球化学的観測  
○野上健治・平林順一・石原和弘・他 4 名
- B48 映像記録から見た 2006 年 6 月の桜島火山昭和火口噴火の特徴  
○横尾亮彦・井口正人・石原和弘
- B49 GIS を用いた桜島大正溶岩の再検討  
○佐々木寿・小林哲夫
- B50 最近の桜島火山噴煙活動と火山防災マップを活用した防災教育  
○坂本昌弥・木下紀正
- B51 秋田県湯沢、泥湯温泉の火山ガス事故  
○平林順一・野上健治
- B52 連続および繰返し GPS 観測による雌阿寒岳 2006 年の小噴火に伴う地殻変動  
○岡崎紀俊・高橋浩晃・志賀 透・他 1 名
- B53 監視カメラ映像に見る雌阿寒岳 2006 年 3 月 21 日噴火  
○稲葉千秋・佐々木寿・矢野政博・他 1 名
- B54 火山学のアウトカム評価—2000 年有珠と三宅島噴火の比較  
○須藤 茂
- B55 三浦綾子「泥流地帯」取材ノートの記述解析とその火山防災学的意義  
○伊藤英之・林信太郎・三浦光世・他 1 名
- B56 雌阿寒岳の 2006 年の小噴火・減災課題とコミュニケーション  
○岡田 弘